

平成26年度鳥取県国際交流事業一覧 (2014.3.25現在)

(単位:千円)

区分	事業名	担当課名	金額	主な事業内容
広域	国際交流員等活用事業	(交流推進課)	67,862	国際交流員(CIR)13名を配置し、交流地域との間の交流事業において、通訳、翻訳、連絡調整を行うとともに、小学校、公民館等の要請を受けて国際理解講座等を実施し、地域住民の国際理解の推進を図る。(韓国5名、中国2名、ロシア2名、モンゴル1名、英語圏1名、台湾2名)
	派遣研修費	(人事企画課)	21,064	職員の海外研修派遣を実施する。 ・自治体国際化協会海外事務所 2名(ソウル事務所、北京事務所) ・江原道への派遣 1名(韓国江原道庁) ・吉林省への派遣 1名(中国東北師範大学) ・海外派遣者事前語学研修 3名分
	交流ネットワーク活用事業	(交流推進課)	9,281	海外において鳥取県とゆかりのある外国人や県人会といった交流ネットワークを活用し、効果的な鳥取県情報の発信を行うため、各種事業を実施する。 ①世界とっとりファンクラブ会員等への情報提供等委託、②自治体国際化協会海外共同事務所設置費、③海外県人会助成事業、④青少年国際協力支援事業 など
	第19回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	(交流推進課)	1,250	モンゴル中央県で開催される「第19回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」(以下サミット)に鳥取県代表団を派遣する。○時期:7月
	第19回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット関連事業「美術作品展示会」	(文化政策課)	1,876	サミット関連事業として実施される美術作品展示会に本県の実業作家の作品を出展し、本県の文化芸術についての理解を深めていただくとともに、代表団3名を派遣し、各地域の美術家間相互の交流を促進する。○時期:7月 ○場所:モンゴル中央県
	第19回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット関連事業「環境保護機関実務者協議会」	(環境立県推進課)	3,475	第13回サミットで採択された環境交流宣言に基づき設立された「北東アジア地方政府環境保護機関実務者協議会」に参加し、各地域共通した環境問題について、情報交換及び実効性のある取り組みの検討を行う。○時期:7月 ○場所:モンゴル中央県 また、第13回サミットの共同宣言に基づきロシア沿海地方政府が主催する国際環境フォーラムに参加及び環境問題に関する情報交換等の検討を行う。○時期:10月頃 ○場所:ロシア沿海地方
	第19回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット関連事業「経済協議会」	(通商物流室)	180	「第19回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」の関連行事として実施されている「経済協議会」に参加する。○時期:7月 ○場所:モンゴル中央県
	世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業)韓国・台湾・中国・香港・ロシア・欧米	(観光戦略課)	128,068	諸外国から鳥取県を訪問する観光客を増やすことにより、県内観光消費額を増加させ、もって本県の観光産業の振興及び米子ソウル便、環日本海定期貨客船などの国際交通基盤の維持・発展に寄与する。①定期便を活用した観光客誘致 ②国際チャーター便誘致 ③旅行会社 ④メディア等の視察ツアー ⑤旅行商品造成、販売促進に係る経費への支援金
	国際リゾートとっとり推進事業	(観光戦略課)	4,000	「国際リゾートとっとりプラン」の推進に向け、県内の推進体制を整えるとともに、必要な分析を実施する。①国際リゾートとっとり推進協議会 ②外国人観光客入込動態調査 ③コンサルティング委託
	広域連携国際観光推進事業	(観光戦略課)	10,562	鳥根県や中国5県、関西地域など、他の地域と連携した外国人観光客誘致事業を行う広域協議会への経費負担を行う。①中国地区広域観光検討部会負担金 ②中国地方インバウンドフォーラム負担金 ③山陰国際観光協議会負担金 ④京都・兵庫三府県連携事業(海外からの誘客)負担金 ⑤関西空港観光案内所整備運営協議会負担金 ⑥国際観光振興機構負担金
	東アジア地域観光交流促進事業	(観光戦略課)	3,450	東アジア地域の共同繁栄と各地域間の緊密な交流を進め、各地域間の国際観光交流の促進を図るため、東アジア地方政府観光フォーラム(EATOF)等へ参加する。(EATOF恒久事務局への職員派遣(1名))
	第5回とっとり伝統芸能まつり開催事業	(文化政策課)	12,601	地域で守られてきた伝統の行事・芸能を次世代に引き継ぐための取り組みとして、地域伝統芸能の伝承並びに活用の気運を広げることが目的として、伝統芸能から派生する新たな要素を取り入れながら、とっとり伝統芸能まつりを開催する。 ○会場:鳥取市民会館 大ホール ○時期:6月15日(日) ○出演団体:県内8程度、県外1(国内伝統芸能団体)、海外1(鳥取県交流地域伝統芸能団体を予定)
	まんが王国発ソフトパワー事業 第3回まんが王国とっとり国際マンガコンテスト	(まんが王国官房)	10,406	第3回まんが王国とっとり国際マンガコンテストの実施する。 ○募集時期:2月~5月 ○表彰式:11月頃
	国際障がい者アート展	(全国障がい者芸術・文化祭課)	14,500	平成26年に鳥取県で開催する「全国障がい者芸術文化祭」の一環事業として、障がいのある人の描いた絵画等を募集し作品展を開催する。 ○募集:夏期 ○審査:秋期 ○作品展:10月25日~11月3日
	鳥取県地域医療再生基金事業 1-【5】次世代医師海外留学支援事業	(医療政策課)	17,785	海外留学の資金を医師免許取得後、5年目から15年目までの若手医師に貸し付けることにより、若手医師が県内に就業するインセンティブとするとともに、海外留学で得た最新医学の知見と手技を県内に取り入れることにより、県内医療水準の更なる向上を図る。(貸付人数3名以内)
	G T I 北東アジア地方協力委員会開催事業	(通商物流室)	16,480	G T I 北東アジア地方協力委員会の第2回会議を本県で開催する。
	商談会開催事業	(通商物流室)	11,677	【とっとり国際ビジネスセンター運営事業】台中食品商談会(台湾)、METALEX(タイ)、医工連携商談会(韓国江原道)、北東アジア投資貿易博覧会(中国吉林)、鳥取県物産展(韓国ソウル)等を実施する。
	ものづくり系企業海外市場支援事業	(通商物流室)	1,848	【とっとり国際ビジネスセンター運営事業】上海と台北において「ものづくり系」企業マッチング商談会を実施する。
	鳥取県議会議員海外調査派遣	(議事事務局)	未定	鳥取県議会として県政課題等を考慮して3地域程度に各6名程度の議員を派遣し、調査を行うとともに友好交流を図る。(26年度の派遣地域及び派遣議員などについては、今後、議会内で協議して決定する。)
	県立学校裁量予算事業 (学校独自事業・国際交流関係)	(高等学校課)	10,581	①海外研修旅行を2校が実施する。[韓国:2校] ②海外の交流校との学校間交流を13校が実施する(複数の国と交流する学校が2校) [韓国:8校、中国:1校、台湾:1校、その他:5校] ③青谷高校が、交流校2校(韓国、中国)を招き「日中韓高校生国際シンポジウム」を開催する。
外国語教育改善指導費	(高等学校課)	117,902	外国語教育の充実を図るため、県立高校に語学指導等を行う外国語指導助手(ALT)を配置する(24人)。	
鳥取発!高校生グローバルチャレンジ事業	(高等学校課)	16,395	・英語弁論大会及び理数課題研究等発表会の優秀者を海外に派遣する。 ・海外進出企業等の視察や学校交流のため高校生を海外に派遣する。 ・短期又は長期留学を希望する高校生への留学費用の助成する。	
環日本海図書館交流事業	(図書館)	12,183	環日本海諸国(韓国・中国・ロシア)の原書やその地域について記述された日本語圖書の収集・提供など、鳥取県(県民)と環日本海諸国との交流を促進するとともに、環日本海交流室の機能を拡充し、環日本海諸国に限定せず広く海外情報を収集提供する、国際交流ライブラリーを設置し、幅広く国際交流や国際理解の促進に努める。	

平成26年度鳥取県国際交流事業一覧 (2014.3.25現在)

(単位:千円)

区分	事業名	担当課名	金額	主な事業内容
韓国江原道・中国吉林省	北東アジア産業技術交流推進事業 「第5回北東アジア産業技術フォーラム」参加	(経済産業総室)	687	鳥取県・江原道・吉林省の行政関係者及び研修者が一同にあつまり、産業技術に関する施策等の発表を行う。○場所:中国吉林省 ○時期:未定 ○人数:7名程度
韓国江原道・ロシア沿海地方	東アジア多地域連携交流事業 「青少年スポーツ交流事業」	(交流推進課)	1,913	韓国江原道に次世代を担う青少年を派遣し、沿海地方と江原道の青少年とスポーツを中心とした交流行事を実施する。(3地域持ち回り開催) ○時期:7月頃(4泊5日) ○対象:鳥取県、江原道、沿海地方の青少年等(各15名)
韓国・ロシア	環日本海定期貨客船航路利用促進費	(観光戦略課)	4,600	環日本海定期貨客船の旅利用のうち、一層の利用促進が求められる日本からの利用を促進するため、山陰国際観光協議会を通じた利用促進事業を実施する。
韓国・台湾	スポーツツーリズム「誘客戦略」推進事業	(観光戦略課)	10,750	鳥取特有の風土を活かし、これらの魅力と同時に各種アウトドアスポーツを楽しめる環境づくりと誘客を戦略的に進める。
韓国江原道	江原道友好交流20周年記念事業	(交流推進課)	13,464	鳥取県と韓国江原道友好交流提携20年を契機とした両県道の一層の友好促進及び県民への国際理解を図るため、両県道知事及び県・道民が参加する青少年・障がい者・スポーツ交流を中心とした記念事業を両地域で連携しながら企画・実施する。
	鳥取県・江原道観光連携事業	(観光戦略課)	8,500	鳥取県・江原道相互の観光客誘致に連携して実施する。また、タイなど東南アジアからの観光客が多い江原道と連携して共同プロモーション等によりタイなどからの観光客誘致を行う。
	韓国交流推進事業 「江原道職員相互派遣・交流協議」	(交流推進課)	3,891	鳥取県と江原道の友好交流の発展のため、職員の相互派遣等を通じた様々な分野での情報交換、連絡調整を行う。○時期:4~3月(12ヶ月) ○人数:各1名
	国際文化交流事業(鳥取県文化団体連合会国際交流支援事業:補助金ほか) 「第2回鳥取県・韓国江原道展示分野交流事業」	(文化政策課)	2,429	鳥取県文化団体連合会の加盟団体が韓国江原道をはじめ海外の文化団体と両地域の文化団体相互の芸術文化を通じた理解並びに文化交流を促進する。 第2回鳥取県・韓国江原道展示分野交流事業「第2回鳥取県・江原道国際交流総合美術展」 ○場所:鳥取県内 ○時期:11月
	国際文化交流事業(青少年による文化交流) 「江陵国際青少年芸術祝典」派遣	(文化政策課)	4,829	韓国江原道で開催される「江陵国際青少年芸術祝典」に本県の青少年を派遣し、伝統芸能等を披露するとともに地域の青少年と交流し、相互理解を図る。○場所:江原道江陵市 ○時期:7月下旬~8月上旬
	日韓水産科学技術協力推進事業 「第15回日韓水産セミナー」	(水産課)	2,429	日本海水産資源に対する日韓両国の共通認識を醸成し、水産分野における協力関係を構築するため「第15回日韓水産セミナー」を開催する。 ○場所:鳥取県 ○時期:10月頃 ○人数:10名
	衛生環境研究所発信事業 「第10回鳥取県・江原道環境衛生学会」	(衛生環境研究所)	826	平成13年8月に締結した「鳥取県と江原道との環境衛生分野における学術交流に関する覚書」に基づき、両地域の環境衛生分野の調査研究について発表、討議する「第10回鳥取県・江原道環境衛生学会」を開催する。○場所:韓国江原道 ○時期:9月~10月予定(詳細未定) ○人数:7名(可能であれば8名)
	鳥取県議会・江原道議会友好交流	(議会議務局)	未定	平成22年に締結した友好交流に関する合意書に基づき、相互訪問交流を行い、両議会議員同士での意見交換等を実施する。平成26年度は鳥取県へ訪問団を受け入を行う。(実施時期等詳細は、今後先方と協議の上決定する。)
	障がい者福祉関連鳥取県・江原道交流事業	(障がい福祉課)	717	鳥取県から江原道を訪問し、江原道の障がい者福祉関係施設の視察や、障がい福祉施策に係る意見交換を行う。○時期:平成26年5~6月頃 ○派遣人数(予定):民間の障がい福祉関係者11名(手話通訳者2名を含む)・国際交流員1名・行政職員4名
	江原道との障がい者スポーツ交流事業(県障がい者スポーツ協会へ補助)	(障がい福祉課)	139	本県のアスリートが江原道で開催されるスポーツ大会へ参加することにより相互理解と友好を深めるため、県障がい者スポーツ協会へ事業経費の1/2補助を行う。○実施時期:8~9月予定 ○派遣予定:5名(選手3、引率2)
	環日本海定期貨客船航路就航5周年記念事業	(通商物流室)	3,000	航路就航5周年を迎える環日本海定期貨客船航路就航5周年を記念した事業を実施する。
	医工連携推進事業 「北東アジア医療機器産業参加支援事業」	(経済産業総室)	644	原州医療機器開発企業の訪問調査(4月予定)、原州企業を招聘しての医療機器開発ニーズ説明会(6月予定)を実施する。
	教育国際交流推進事業	(教育総務課)	1,588	①教育長が江原道を訪問し、具体のテーマに基づき意見交換を行う他、特色ある学校の活動等についても視察する。また、平成26年度各種教育交流事業についても、協議、意見交換を行う。(相互派遣) ○時期:7月頃 ○人数:7名程度 ②次年度(平成27年度)の交流事業の詳細を検討する実務者レベルでの協議団を受け入れる。(相互派遣) ○時期:1~2月 ○人数:5名程度
	環日本海教育交流推進事業	(小中学校課)	4,391	国際感覚豊かな教員及び児童生徒を育成し、国際理解教育の推進のため、江原道教員を本県に受入、本県児童生徒を韓国江原道に派遣する。(相互派遣) ①教員交流(受入) ○時期:6月 ○人数:10名 ②児童生徒交流(派遣) ○時期:9月 ○人数:25名(生徒20、教員5名)
	P T A日韓交流事業(受入)	(家庭・地域教育課)	985	江原道の学校運営委員会・保護者等を受け入れ、学校や社会教育施設の視察、意見交換会等をおして家庭教育や保護者の役割等について相互理解を深め、子どもたちの健全育成に向けた活動につなげる。(相互派遣) ○時期:10月又は11月 ○人数:9名(学校運営委員会・保護者、道教育庁職員等)
	日韓スポーツ交流事業	(スポーツ課)	2,821	(公財)鳥取県体育協会が実施する「日韓スポーツ交流事業」に対して、事業費の一部を補助する。○場所:鳥取県 ○時期:12月上旬 ○内容:3競技の交流試合
高校生まんが王国とっとり応援団事業	(高等学校課)	1,036	高校生まんが王国とっとり応援団と江原アニメーション高校との交流を実施する。	
博物館交流事業	(博物館)	178	協定に基づき、職員相互派遣研修を実施することとしており、平成26年度は春川博物館の職員を受け入れ、調査研究や情報交換等を行う。 ○受入人数(予定):1名 ○時期:未定 ○期間:10日程度	
韓国	韓国交流推進事業(江原道との交流事業を除く)	(交流推進課)	1,526	韓国への理解を一層深めるため、各種事業を実施する。 ①「話してみよう韓国語」開催 ○時期:12月 ○応募者:約60名・出場者約40名 ②日韓友好資料館の企画運営・利用促進策に対する支援
	まんが王国発ソフトパワー事業 「富川国際漫画祝祭」出展	(まんが王国官房)	7,333	「富川国際漫画祝祭」への出展(時期:8月予定) ※予算額は、「台湾漫画博覧会」も含む
	いなばのジビエ利用促進総合対策事業 「いなばのジビエ開発普及事業」	(東部振興課)	1,080	韓国建国大学の協力を得ながら、鹿角に含まれる有望成分の抽出検査(鳥取大学へ委託)、鹿肉の特性等に関する調査(食品開発研究所へ委託)を行うため、建国大学の研究者を鳥取県へ招聘、鳥取大学等の研究者を建国大学等へ派遣する。
	青谷上寺地遺跡出土品調査研究等事業	(埋蔵文化財センター)	1,052	青谷上寺地遺跡の特徴である交流の実態を把握するため、海外(主に韓国)の出土遺物、遺跡立地環境等との比較研究を行う。1~3月頃3名程度派遣予定。

平成26年度鳥取県国際交流事業一覧 (2014.3.25現在)

(単位:千円)

区分	事業名	担当課名	金額	主な事業内容
中国吉林省・河北省	中国交流推進事業	(交流推進課)	1,039	県内の環境分野の専門家を中心とする調査・交流協議団を河北省に派遣し、実地調査を行い協力の可能性を探るとともに、河北省政府及び研究機関等との協議を行う。 ○時期:9月下旬 5日間 ○人数:環境分野の専門家等3名 ※吉林省との交流事業は「吉林省友好交流20周年記念事業」に記載
中国吉林省	吉林省友好交流20周年記念事業	(交流推進課)	9,112	鳥取県と吉林省との友好交流20周年を契機として、吉林省との交流の柱である「人的交流」と「経済交流」の成果を振り返り、両県の関係を一層発展させるための記念事業を実施する。
	吉林省との産業技術交流促進事業	(経済産業総室)	730	吉林省の自動車製造企業等の調査(5月予定、2名派遣)、自動車製造企業等を招聘してのセミナー等を開催する。(6月、7月予定、各3名招聘)
	G T I 諮問委員会への参加	(通商物流室)	1,000	G T I 諮問委員会へ参加する。
	自治体職員協力交流事業	(交流推進課)	7,057	友好交流先及び県海外拠点(東南アジアビューロー)設置地域の地方自治体職員を研修員として受入し、本県が持つノウハウを習得させるとともに、派遣元自治体と人的交流を深めることで、本県の国際交流施策への協力を得る。○時期:6~4月(10ヶ月) ○人数:各1名
中国河北省	博物館交流事業	(博物館)	310	協定に基づき、平成26年度は河北省博物館の職員を受け入れ、職員の相互派遣や学術研究等、今後の交流について意見交換等を行う。 ○人数(予定):4名(職員4名)○時期:未定 ○期間(予定):4泊5日
ロシア沿海地方・ハバロフスク地方	ロシア極東地域交流推進事業	(交流推進課)	3,965	ロシア極東地域での本県の認知度を高め、友好交流関係を発展させるため各種事業を実施する。 ①青少年交流:沿海地方青少年環境交流団の鳥取県訪問(7月頃)、青少年柔道交流団の沿海地方訪問(8月頃)、ロシア極東地域日本語履修者交流団の鳥取県訪問(12月頃) ②鳥取県PR:鳥取県文化デイズ(仮称)の開催(ウラジオストク、ハバロフスク)(10月頃)など
ロシア沿海地方	沿海地方とのネットワーク形成強化事業	(通商物流室)	3,200	【ロシアビジネスサポート体制強化事業】「鳥取県・沿海地方経済官民連絡会議」、「経済共同プロジェクトワーキンググループ」を開催する。
	博物館交流事業	(博物館)	1,129	協定に基づき、平成26年度は訪問し、今後の両館相互の博物館交流について意見交換等を行う。 ○派遣人数(予定):4名(職員3・国際交流員1)○時期:未定○期間(予定):4泊5日
モンゴル中央	モンゴル中央県交流推進事業	(交流推進課)	4,621	モンゴル中央県との協力関係を発展させるため、各種事業を実施する。 ①鳥取県内大学への留学支援「奨学金制度の創設」○実施時期:4月~ ○人数:1名 ②農業技術研修員の受入 ○時期:9月~10月(2ヶ月程度) ○人数:1名 ③農業専門家の派遣 ○時期:7月下旬(約1週間) ○人数:2名(専門家1、国際交流員1) ④行政実務研修生の受入 ○時期:12月中旬(1週間程度) ○人数:3名 など
台湾台中市	台湾交流推進事業	(交流推進課)	4,014	台湾台中市との青少年交流を通じた相互理解、国際理解を促進と本県の知名度向上と交流機運の醸成のため、各種事業を実施する。 ①中学生サマースクール団派遣 ○時期:7~8月4泊5日(予定) ○団員数:10名程度 ②芸能交流団派遣 ○時期:2月頃3泊4日(予定) ○団員数:12名程度 など
	国際文化交流事業(青少年による文化交流)「台中大甲媽祖国際観光文化フェスティバル」	(文化政策課)	3,208	県内で伝統芸能に取り組んでいる青少年を、台中市政府が開催する「台中大甲媽祖国際観光文化フェスティバル」に派遣する。 ○場所:台湾台中市内各地 ○時期:平成27年3月下旬頃 ○派遣予定:未定
	国際文化交流事業(鳥取県文化団体連合会国際交流支援事業:補助金ほか)「第4回鳥取県・台湾台中市書道交流事業」	(文化政策課)	未定	鳥取県文化団体連合会の加盟団体が台湾台中市をはじめ海外の文化団体と両地域の文化団体相互の芸術文化を通じた理解並びに文化交流を促進する。 ○場所:台湾台中市内 ○時期:未定
	まんが王国発ソフトパワー事業「台湾漫画博覧会」出展	(まんが王国官房)	7,333	「台湾漫画博覧会」への出展する。(時期:8月予定) ※予算額は、「富川国際漫画祝祭」も含む
	まんが王国発ソフトパワー事業「国際マンガサミット台湾大会」出展	(まんが王国官房)	5,810	「国際マンガサミット台湾大会」への出展する。(時期:秋)
台湾	東アジア多地域連携交流事業「海外大学生インターンシップ受入事業」	(交流推進課)	536	韓国江原道・台湾の大学生に県内観光関連施設で職場体験(研修)事業を実施する。○時期:7~8月 約1か月程度 ○人数:20名程度
香港	まんが王国発ソフトパワー事業「香港動漫電玩節」出展	(まんが王国官房)	3,748	「香港動漫電玩節」への出展する。(時期:夏)
タイ	鳥取県東南アジアビューロー設置運営事業	(通商物流室)	9,969	鳥取県及び鳥取県内団体・企業等の東南アジア地域における販路・受注拡大、観光客誘致、情報発信等を支援する現地拠点としてタイバンコク都に「鳥取県東南アジアビューロー」を設置運営する。
	東アジア多地域連携交流事業「タイ王国鳥取県サポーター育成事業」	(交流推進課)	1,380	「鳥取県東南アジアビューロー」を設置するのを機に、タイ王国での日本語履修者や対日関心の高い大学生等を本県に招聘する。○時期:12~1月頃 ○人数:10名程度 ○内容:大学生との交流、県内産業の視察、文化体験、ホームステイ等
マレーシア	とっとりスタイルエコツーリズム「海外誘客・交流」推進事業	(観光戦略課)	3,400	エコツーリズム国際大会の成果を活かし、海外からのインバウンドを促進するため、エコツーリズムの先進地であるマレーシアとの交流を深め、本県のエコツーリズム・スポーツ
ブラジル	ブラジル交流促進事業	(交流推進課)	12,960	母県とブラジル鳥取県人会との今後の交流の継続・発展並びに更なる民間交流の促進を図るため、各種の交流事業を実施する。 ①技術研修員・留学生受入 ○時期:4~3月(12ヶ月) ○人数:各1名 ②中堅リーダー交流事業(派遣) ○時期:11月予定(14日間) ○人数:各2名(相互派遣) ③日本語指導員派遣 ○時期:4~3月(12ヶ月) ○人数:1名
フランス	まんが王国発ソフトパワー事業「ジャパンエキスポ」出展	(まんが王国官房)	7,604	「ジャパンエキスポ」への出展する。(時期夏)
米国バーモント州	鳥取県国際交流財団助成事業「米国バーモント州との青少年交流」	(交流推進課)	8,638	(公財)鳥取県国際交流財団が実施する、県内の高校生を対象に米国バーモント州に派遣し、そこで交流のあった同州の高校生を受け入れる相互交流事業を支援する。
その他	鳥取県国際交流財団助成事業(バーモント交流を除く)	(交流推進課)	39,670	本県の地域国際化の促進のため、(公財)鳥取県国際交流財団が行う各種事業に対する助成を行う。 ①在住外国人の支援②県民と在住外国人との交流促進③民間国際交流団体の国際交流事業に対する支援④多文化共生社会の実現に向けた取り組み